

事務事業調書 平成23年度	No 547	課名 公園緑地課	起案者 古庄朋子
事業種別 施設管理		係名 花とみどりの係	決裁者 石川勝己
事務事業名 堀内公園管理事業	区分 継続	業務一覧No	
		他係名	
		他係業務一覧No	

1 事務事業の位置付けと起案事由(事業の必要性)

総合計画体系	3 自然と共生した環境づくり 1 緑 2 公園・緑地 2 公園の利用拡大 2 公園利用の機会提供		予算科目(会計)	一般会計
			予算科目(款・項・目)	40-20-10
			総合計画以外の計画	
			関連する総合計画の施策	
性質区分	市の内部事務事業		法定受託事務	無
根拠法令	有	安城市都市公園条例		
実施方法	全部委託	委託先	民間企業	
実施期間	開始	平成04年度	経過	19年目
公約・議会答弁	無	終了		期間
陳情・市民要望	無			

2 事務事業の概要

求める成果	誰(受益者)が	堀内公園利用者が	~になる	安全で安心して楽しめる
事務事業の内容	公園施設(大型遊具含む)の日常点検、運営・植栽の管理(剪定、薬剤防除、芝刈り等)等の堀内公園の管理を行います。			
事務事業進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> 公園の利用者数(実績H17-420千人、H18-427千人、H19-421千人、H20-358千人、H21-360千人、H22-340千人) 樹木管理、運営管理等委託費(経費H17-58,902千円、H18-60,013千円、H19-59,554千円、H20-46,975千円、H21-49,330千円、H22-45,572千円) 			
改善・対策の履歴	<ul style="list-style-type: none"> H20年度より指定管理者制度(3年間)を導入しました。 H22年度に指定管理期間終了に伴う管理者の選定を行い、今後5年間の新たな指定管理者が決まりました。 			
環境配慮の視点	環境目標○-基本的施策○-具体的施策○			

3 事務事業の事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	目標(予算)	実績	目標(予算)	実績	目標(予算)	実績	目標(予算)	
総事業費 f=a+d+e	65,859	64,683	69,359	68,769	56,411	55,764	53,075	
財源計 a	62,094	60,918	65,594	65,004	52,646	51,999	49,310	
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0	0	0
	その他()	0	0	0	0	0	0	342
	一般財源	62,094	60,918	65,594	65,004	52,646	51,999	48,968
受益者負担金	0	0	0	0	0	0	342	
職員人件費 d	3,765	3,765	3,765	3,765	3,765	3,765	3,765	
内訳 従事職員数	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	0.50	
人事課予算分人件費 e	0	0	0	0	0	0	0	

4 求める成果を得るための活動

			年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
活動	活動①	活動名 (活動内容)	指定管理者委託業務	見込(単位)	0.00	0.00	0.00	0.00
			実績b(単位)	0.00	0.00	0.00		
		指標名(単位)	式(式)	活動の総事業費f 実績	0	0	0	
				単位コストg=f÷b 実績	0.00	0.00	0.00	
	活動②	活動名 (活動内容)		見込(単位)				
				実績b(単位)				
		指標名(単位)		活動の総事業費f 実績				
				単位コストg=f÷b 実績				
	活動③	活動名 (活動内容)		見込(単位)				
				実績b(単位)				
		指標名(単位)		活動の総事業費f 実績				
				単位コストg=f÷b 実績				

5(1) 成果の目標と実績

		指標名・指標式(単位)	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
成果	成果1	公園苦情件数(件)	見込(単位)	10.00	10.00	10.00	10.00
			実績(単位)	1.00	1.00	0.00	
			達成状況	達成	達成	達成	
		目標成果指標値	0.00	目標達成年度			
	成果2	利用者数(千人)	見込(単位)	420.00	420.00	420.00	420.00
			実績(単位)	358.00	360.00	340.00	
			達成状況	未達成	未達成	未達成	
		目標成果指標値	0.00	目標達成年度			

5(2) 成果1、2以外の成果

成果	市民の意見、利害関係者の声などをプラス・マイナス両面からコスト、成果に分けて具体的に記入	
	指定管理者の自主事業の充実などにより楽しめる公園になりました。	

6 単位コストと成果の分析

項目	どのような内部の取り組みや外部要因が影響を与えたのか、プラス・マイナスの両面からコスト、成果に分けて具体的に記入
単位コスト	
成果1,2	指定管理者の自主事業のイベントの開催や名古屋鉄道との連携を図ったイベントを開催しましたが、夏場の猛暑の影響を受け、有料公園遊具利用者をはじめとした利用者数が減りました。

7 所属長の改善案

改善	コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案、市民にわかりやすく説明する
	施設の老朽化が進んでいますので、5年間の施設修繕維持計画などをたて、常に利用者の立場にたった安心安全な運営運営に努めます。また、利用者の増加を目指して、他機関、特に名古屋鉄道との連携を図り、公共交通機関による来園者の増加を目指します。

8 方向性

方向性	必要性、効率性、有効性を踏まえ、今後どのように事業を進めるか、方向性を選択し、内容を市民に説明します
維持・継続	大型遊具が設置された安城市を代表する公園であり、安心・安全な施設管理及び緑化保全を図るため継続します。